

7. 病院群の構成等

様式 A－1 別表

基幹型臨床研修病院を申請する臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 高松市立みんなの病院 （ 香川県 ）

基幹型臨床研修病院（当該病院）				協力型臨床研修病院				臨床研修協力施設				研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	名称	定員
香川県	東部保健医療圏	高松市立みんなの病院 (病院施設番号:030668)		徳島県	徳島県東部 1	徳島大学病院 (病院施設番号:030662)		香川県	東部保健医療圏	高松市保健所 (病院施設番号:030668)		高松市立みんなの病院基幹型臨床研修プログラム (030668401)	4
				沖縄県	八重山	沖縄県立八重山病院 (病院施設番号:032261)		香川県	東部保健医療圏	高松市民病院塩江分院 (病院施設番号: )			
				香川県	東部保健医療圏	三光病院 (病院施設番号:031975)				(病院施設番号: )			
				香川県	東部保健医療圏	香川大学医学部付属病院 (病院施設番号:030666)	○			(病院施設番号: )			
				香川県	小豆医療圏	小豆島中央病院 (病院施設番号:031972)	○			(病院施設番号: )			
				香川県	西部保健医療圏	綾川町国民健康保険陶病院 (病院施設番号:033115)	○			(病院施設番号: )			
						(病院施設番号: )				(病院施設番号: )			
						(病院施設番号: )				(病院施設番号: )			
						(病院施設番号: )				(病院施設番号: )			
						(病院施設番号: )				(病院施設番号: )			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

徳島大学病院とは医師の往来等、地域医療の上で連携が強く、十分な指導体制のもと当院で学ぶことができない様々なバリエーションの経験及び能力形成が可能であり、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるような基本的な診療能力を身に付けることのできる良質な研修が可能であるため。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する全ての基幹型臨床研修病院、協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、新たに臨床研修協力病院の申請を行っている病院がある場合は「新規」欄に「○」を記入すること。